

▼多くの聴衆に祝福され挙式する猪狩さん夫妻



## 復興ロックイベント

# 『LIVE 福島』で夢の結婚式

## 富岡の猪狩さん夫妻

つた。けれども、いつまで続くかわからない避難生活、拳式などは考えられなかつた。ビッグパレットふくしまの避難所の閉鎖が近づく八月のある日、富美子さんは偶然、震災のため拳式できずにいるカップルに結婚式を提供するイベントの案内を目にした。

企画したのは、テレビ番組がきっかけとなつて郡山の若者たちを中心に結成された「福島リアル」。彼らは「今福島に住む自分たちで福

猪苗代湖畔での拳式から  
一ヶ月、猪狩さん夫婦を職  
場のあるビッグパレットふ  
くしまに訪ねた。

らめたことに恥しない生活をしていきたいです」。取材の間、通りすがりの他の職員から「冷やかし」の声が飛ぶ。その声には温かみがあり、二人の人柄を感じさせる。寄り添う夫婦の笑顔には「希望」という名の未来が満ちていた。

幸せをつかむことが  
できた新郎新婦。関  
係者への感謝と未来  
への思い、「福島リア  
ル」メンバーの「で  
きることをしたい」  
という熱い思いは、  
これからも福島に希  
望を紡いでいく。

## 『仕事に一層の責任』



挙式から一ヶ月「祝福してもらえたことに恥じない生活をしたい」と話す猪狩さん夫妻

九月十六日（金）、避難生活の中から愛を育み、人生の大きな幸せをつかんだカツプルが誕生した。しかも二人の式場は、美しい夕暮れの猪苗代湖志田浜、さまざまな著名アーチストと聴衆を合わせ千人を超える人々が集まつた福島復興のロックイベント「LIVE福島 風とロック」の会場だつた。

**避難所に咲いた愛  
1000人祝福**

## している人 みんなの情報紙

＜辯新聞編集室＞  
〒963-8835 福島県郡山市小原田 2-19-19  
TEL024(944)0083  
メールアドレス kizuna-fp@utsukushima-npo.jp

特定非営利活動法人 うつくしまNPOネットワーク  
発行日：毎月 1 日

# 今月の紙面

情報お寄せください

糸新聞編集室では、皆様からの情報をお待ちしています。避難生活であきらめていたことが実現した、仮設住宅の一人暮らしのお年寄りを定期的に訪問している、避難先や別の地域で家業を再スタートさせた人、イベント開催の予定、困りごとなど各種相談、どんな内容でも結構です。電話、郵便、メールでお寄せください。

## 本誌の配布場所募集

辯新聞編集室では、避難生活を送る方みなさんに本紙をお届けしたいと考えております。仮設住宅以外で生活されている方々の目につきやすい施設、企業、店舗等で本紙を置いていただける場所を募集しています。本紙は無料です。

ジは結婚式場へと模様替えをした。父の猪狩富行さん(55)に手を引かれヴァージンロードを歩む富美子さんに無数のしゃほん玉が舞つた。新郎新婦に面識はないけれど「福島を元気にしたい」という共通の思いで「LIVE福島」に集つた千人もの聴衆から二人に熱いエールが惜しみなく注がれた。

新郎の恵大さんは「このような盛大な会場での挙式なので、観客のみなさんに受け入れてもらえるか少し不安もありましたが、祝福していただきたくさんパワーをもらいました」。富美子さんは「震災で二人の仲がより深まりました。辛い時を支え合うなかで、お互いが本当に大切な存在だ」ということがわかりました。福島で幸せになることができた私たちを見て、他のみなさんにも幸せになることができるんだと思つてもらえたなら嬉しい」と語った。

式の司会をつとめた「福島リアル」代表の関根妙子さん(33)は「素敵なご夫婦で、この企画を実現できてよかったです。これからも活動を続け、福島で生きていく希望を少しでも多くの人たちと一緒に見出していきたい」と話す。

避難生活の中でも幸せをつかむことができた新郎新婦。関係者への感謝と未来への思い、「福島リアル」メンバーの「できることをしたい」という熱い思いは、これからも福島に希望を紡いでいく。